

参考

【求人内容】

- ・国土交通政策研究所（以下「国政研」という。）は、国土交通省における「インハウス」のシンクタンクとして、内部部局による企画・立案機能を支援するとともに、政策研究の「場」の提供や研究成果の発信を通じて、政策形成に幅広く寄与しています。
- ・具体的には、行政官に加え民間からの出向者や研究者といった専門知識を持つスタッフなど、多様な経験を持つ人材を集め、基礎的な調査・研究を行っています。
- ・今回、都市、住宅、土地、道路、河川、公共交通、危機管理、航空、物流、観光、運輸安全等に係る調査研究を実施するために、知見を有する人材を非常勤研究官として募集します。
- ・今回募集する非常勤研究官には、他の研究官や実務者と協働しながら、国政研で行われる調査研究の推進に貢献することが求められます。

（参考） 国土交通政策研究所 <https://www.mlit.go.jp/pri/>

【業務内容】

○具体的業務のイメージ（採用者と協議の上、着任後決定）

（１）委託調査を担当官として実施

本調査業務は、コンサル等に調査研究を委託するとともに、担当官は調査業務を監督しつつ、自身も調査研究に参加し、報告書の編集や国政研の機関誌への掲載論文の執筆、プレスリリース資料作成などの調査とりまとめの責を負う。

（２）その他、上司の指示に応じて、国土交通行政に関する研究業務や、各種補助業務を行う。

<国土交通政策研究所の主な研究【令和７年度】>

- ・多主体連携による水災害に対応したまちづくり手法に関する調査研究
- ・GX・DXを踏まえた長距離交通インフラ政策の最新動向に関する調査研究
- ・インフラシステム海外展開における展開先国との協働に関する調査研究
- ・交通AIの技術革新とガバナンス制度に関する調査研究
- ・第三国輸送に着眼した航空旅客動態に関する調査研究
- ・若年世代を含む多様な主体のニーズを満たすモビリティ政策に関する調査研究
- ・ミクストコミュニティの形成に向けた都市の再構築の手法に関する調査研究

（記者発表資料）

<https://www.mlit.go.jp/pri/shiryou/press/pdf/shiryou241227.pdf>

2025/3/28 掲載